

① あなたがもし動物を飼うとしたら、どんな動物を飼いますか。

② 私が飼いたいのは、犬です。以前にも飼ったことがありますが、その大きな理由は二つあります。

③ 一つめは、番犬としても有能だからです。実際、以前我が家で飼っていた犬は、実に十四年もの長い間、玄関先の犬小屋から、通りすがりの人を見ては、人の気配をいち早く教えてくれたものです。

④ 二つめは、飼い主にとっても忠実だということです。小さな声で名前を呼ぶだけで、優れた聴覚で素早く反応し、声の出所をじっと見て、しつぽを振ってくれるのです。悲しいときでも、そんな忠実な犬を見るたび元気が出ました。

⑤ しかし、動物を飼うということは、このような良い面だけではなく、「その動物の一生を背負う」という大きな責任もついてきます。犬は、もともと森林から開けた草原へと生活の場を移した追跡型の狩猟者の修正を持っています。ですから、毎日の散歩に連れていくなど、犬にとつては適度な運動が欠かせません。また、肉食系グループに属しているので、食べ物にも気をつける必要があります。人間とは異なる動物であり、その特徴をしっかりと把握したうえで、育てる責任をもっていないと、その動物は不幸です。

⑥ このように、努力した結果、飼い主にも恩恵を与えてくれるのです。そして単なるペットとしてではなく、お互いが深い絆で結ばれるのだと考えます。

問 文章中の段落1〜6についてその段落の働きとしてあてはまるものを次の中から一つ選び、番号で答えなさい。ただし、同じものを

2回使っても良い。

- ① 話題を提示している
- ② 違いがわかるようにいくつかのものを比べて提示している。
- ③ そう考えた理由や根拠について、具体的に例を挙げて述べている。
- ④ ものの見方を違った側面からも述べている。
- ⑤ もっとも伝えたいことを述べている。
- ⑥ これから述べようとしている立場を明らかにしている。
- ⑦ 反対の立場から述べ、自分の立場を確かなものとしている。

説明的文章での、段落の働きや役割には、どんなものがあつたかな？や問題提起、例示、結論等…、いろいろあったね。思い出そう！

